

ⓧ 市民と議会をつなぐ

議会だより

2026

第67号

令和7年
12月定例会



—多久で見つけた—

まちのひと



「出初式・一斉放水」

令和7年 12月定例会

令和7年12月市議会定例会は、12月1日から17日まで（会期17日間）開かれました。

今回は8人の議員が市政一般に対する質問を行い、議案や予算などについて審議を行いました。

市長から提出されました30件（条例9件、予算5件、決算1件、その他15件）の議案について審議し、いずれも原案どおり可決されました。

12月定例会の主な議案

（甲議案） 予算以外の議案

多久市課設置条例及び多久市市議会委員
会条例の一部を改正する条例

（改正点）

- 公共施設などの適正配置について一括したマネジメントを行うため、財産活用課を新設。
- ・市有財産に関すること。
- ・公共施設などのマネジメントに係る総合調整に関すること。

多久市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

保育の新しい事業として、子どもを中心に考え、全ての子どもを育ちを応援し、子どもの良質な成育環境を整備することを目的とした「こども誰でも通園制度」を開始するため、事業の設備および運営に関する基準を定める条例を制定するものです。

（主な内容）

- ・対象…保育所に通っていない生後6か月～満3歳未満の子ども
- ・保護者の就労など要件…無し
- ・利用可能時間…10時間程度／月（予定）

指定管理者の指定について

多久市指定管理者候補者選定委員会において、施設の状態を精査し、令和6年4月から令和8年3月までの管理者を指定するものです。

（期間）

令和8年4月1日～令和13年3月31日

- ・多久聖廟
- ・陸上競技場など
- ・グリーンパーク
- ・社会福祉会館
- ・ワーキングサポートセンター
- ・物産館「朋来庵」
- ・ふるさと情報館「幡船の里」
- ・東多久交流プラザ
- ・多久市駐車場
- ・まちづくり交流センター
- ・中央公園
- ・西溪公園など



（乙議案） 予算に関する議案

令和7年度多久市立病院事業会計決算の
認定について（令和7年4月1日～令和
7年6月30日）

公立佐賀中央病院が7月1日に開院しましたので、多久市立病院は6月30日をもって

て閉院しました。そのため、3か月間の決算になります。

- ・収入 5億7,464万7,528円
- ・決算 3億4,263万7,739円

令和7年度多久市一般会計補正予算
（第5号）

▼障害者・障害児支援事業

（9億9,335万円）

障害福祉サービスおよび障害児通所事業の利用が増加しているため、支援する事業です。

▼入学時学用品準備支援事業

（180万円）

保護者の負担軽減のために、新1年生全員に入学時に必要な学習教材などを提供します。

【学習教材一覧】 算数セット、粘土セット、赤白帽子、

文具、ひらがな・カタカナ練習帳、

机引き出し、論

語カルタの解説

書、学習用端末

カバー、朝顔セッ
トなど（1人
15,000円相
当分）



▼学校給食支援事業（1,250万4千円）

保護者の負担軽減のために、物価高騰による給食費の一部を支援する事業です。

【支援内容】

（1～6年生）

月額約4,800円

を4,200円に

据え置き

（7～9年生）

月額約6,000円

を5,200円に

据え置き



▼農地・農業用施設災害復旧事業

（1,922万円）

令和7年8月10日～11日の豪雨により発生した、農地・農業用施設の災害復旧工事を行います。

・現年発生農地災害復旧事業

600万円（1箇所）

・現年発生農業用施設災害復旧事業

1,322万円（3箇所）

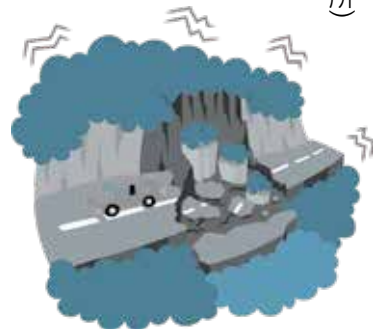


▼林道災害復旧事業（300万円）

令和7年8月10日～11日の豪雨により発生した、林道の災害復旧工事を行います。

・現年発生林道災害復旧事業

300万円（1箇所）



▼公共土木施設災害復旧事業（2,650万円）

令和7年8月10日～11日の豪雨により発生した、公共土木施設の災害復旧工事を行います。

・現年発生補助災害復旧事業

1,650万円（道路災害2箇所）

・現年発生単独災害復旧事業

1,000万円（道路災害11箇所）

◆3億8,226万

2千円を増額し、

予算総額158

億5,419万2

千円とする補正

予算を原案どお

り可決しました。



【 賛 否 表 】

議案番号	議 案 名 ※議案などについて、賛成、反対の双方あった場合のみ、掲載しています。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	議決結果
		彌富 博幸	中島 慶子	田淵 厚	坂口 絹代	—	千北 政利	鷺崎 義彦	尾形 武史	廣橋 時則	市丸 勝義	渡島 幸司	中島 國孝	古賀 公彦	小川 三郎	野北 悟	
議案甲第46号	多久市グリーンパークの指定管理者の指定について	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	●	—	原案可決

○は賛成 ●は反対 欠は欠席 退は退席 ※議長（一）は賛否同数以外は採決には参加しません。
※5番議員の議席は、現在欠員となっています。

議案質疑

提出された議案について、議案の提出者（市長か議員）に対して、議案の内容や提案の理由などについて疑問点や不明な点を尋ねること

市丸 勝義

■議案甲第40号 多久市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例について



Q 事業の詳細と現在の一時預かり保育との違いは。

- A 生後6か月から満3歳未満までの保育所に通っていない家庭の子どもを対象に、保護者の就労の有無を問わず、1か月に最大10時間まで時間単位で預かりを行う事業です。また一時預かり保育との違いは、一時預かり事業は保護者の立場からの必要性に対応することが目的となっており、乳児等通園支援事業は子どもを中心に考え、全ての子どもの育ちを応援し、子どもの良質な成育環境を整備することを目的とした事業となっているところです。

Q 配置基準、運営基準は制度ごとに満たす必要があるのか。

- A 乳児等通園支援事業は、一般型乳児等通園支援事業及び余裕活用型乳児等通園支援事業の2種類の実施方法があります。一般型は保育所などの利用定員とは別に定員を設け、年齢および人数に応じて専任の保育従事者を配置する必要がありますが、余裕活用型は保育所などの利用定員に余裕がある場合に利用定員の範囲内で実施可能となります。

Q この制度をどれくらいの園が活用予定か。

- A 9月に保育所などに実施に関する調査をしておりますが、その際には13施設中9施設が実施を検討されている状況です。



古賀 公彦

■議案甲第40号 多久市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例について



Q 事業を実施する際の基準の詳細は。

- A 職員配置は乳児3人につき1人以上うち半数以上が保育士です。施設設備は保育室、遊戯室、便所です。面積基準、必要な用具の備え、耐火建築物など建築構造、運営・安全計画の策定、保護者と

の連携、苦情対応などです。

Q 基準を満たす施設の確認は。

- A 手続書類を提出していただき、基準を満たしているかどうかを確認します。また事業開始後も年1回指導監査で継続的に基準を満たしているか確認します。

Q 利用可能時間の月10時間を超えた場合は。

- A 10時間を超えて利用が必要な場合は、事前登録を行い、一時預かり事業の利用ができます。

期
間
令和8年6月の調査終了
までとする。

野 小 渡 廣 坂 中 市 田
北 川 島 橋 口 島 丸 淵
悟 三 幸 時 絹 慶 勝 厚
郎 司 則 代 子 義

構
成
委 副 委
員 委員長
員 長

設置目的
議会として、市の重要な意思決定に関する議決や調査などの議会の権限を適切に行使していくために必要かつ適正な議員定数について調査検討する必要があるため。

名 称
議員定数調査特別委員会

特別委員会を
設置しました

一般質問一覧表

多久の
気になる
課題



千北 政利 議員

『多久市における誘致企業の現状について』

『市有地・普通財産の状況について』



尾形 武史 議員

『市民が気軽に取り組める健康増進と運動習慣への取り組みについて』



中島 慶子 議員

『地域公共交通の更なる充実支援を』



小川 三郎 議員

『空き家問題について』

『厳木多久有料道路について』

『ごみ収集について』

『公共施設について』



彌富 博幸 議員

『自立する多久市のまちづくりとは』



田渕 厚 議員

『市の道路・橋梁の管理について』



坂口 絹代 議員

『子育てしたくなるまちについて』



鷺崎 義彦 議員

『多久市の農業について』



これでよいのか 企業誘致！

多久市における誘致企業について

千北 近年の企業誘致の実績について。

答弁 令和2年度から令和6年度の過去5年間で累計5件の誘致実績となっています。令和4年度以降は現在までの実績はありませんが、今後情報収集に努め、誘致活動を続けていきます。

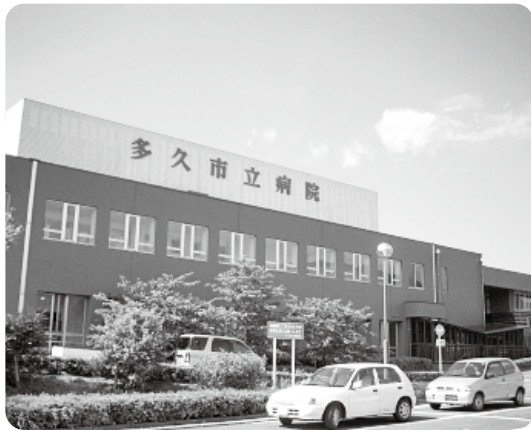
千北 現在の企業誘致の現状について。

答弁 現在の誘致活動の現状については、市有地の遊休地や民有地などを活用しながら、誘致活動を行っています。具体的な活動としては、これまで市へ立地企業の本社へ訪問し情報収集を行うとともに、新たな企業への訪問を行いながら活動しています。

市有地・普通財産の状況について

千北 普通財産の処分の現状について。

答弁 その用地の状況を調査した上で、市有地活用対策会議において、処分方針および方法を協議していま



す。その結果不動産鑑定を行い評価額を予定価格として、一般競争入札を行っています。

千北 多久市立病院跡地の今後の活用は。

答弁 多久市立病院跡地については、病院敷地の地歴調査業務をすすめています。その調査結果をもとに、今後の方向性を考えていきます。



千北 政利 議員

市民の健康増進を考える！

市民が気軽に取り組める健康増進と運動習慣への取り組みについて

尾形 特定健診の受診率と結果は。

答弁 直近3年間の受診率は59・5%と全国2位となっています。受診結果はメタボリックシンドロームや糖尿病が上位で、対象者に生活の改善や運動習慣について個別指導を行っています。

尾形 運動については、何を推奨しているのか。

答弁 ウォーキングを勧めることが多いです。歩かれる際には安全を確



尾形 武史 議員

保するために、陸上競技場の活用や明るい時間帯を勧めています。

尾形 陸上競技場の夜の照明利用は可能なのか。

答弁 照明については、夕方から夜にかけては17時から22時まで使用可能となっており、タイマーにて自動消灯する仕組みとなっています。

尾形 市街地にウォーキングコースは設置できるのか。

答弁 公道上にコース設置となれば歩行者の安全確保が前提となるので、歩道や横断歩道などの交通安全施設がある安全なコース設定が必要となります。

尾形 ウォーキングコース上に防犯灯の設置は可能か。

答弁 通行の利用が多い場所など安全面や防犯上必要性に応じて防犯灯の設置を検討していきます。

利用しやすい 「チョイソコたく」へ

地域公共交通のさらなる充実支援を

中島 「チョイソコたく」の会員登録者数の現状は。

答弁 12月1日現在2,261人の登録者があり、そのうち60歳以上が1,311人を占めています。

中島 公立佐賀中央病院に「チョイソコたく」予約専用電話機が設置されていますが、市役所や多久駅などの公共施設にも設置ができないか。

答弁 利用実態を踏まえた検討が必要と考えます。

中島 「チョイソコたく」の運用実績は。

答弁 10月の利用者数は2,707人となっており、前年比123%です。

中島 運行経費は。

答弁 予算では運行経費4,068万1千円となっており、財源として国庫補助449万5千円、運賃収入300万円と見込んでおり、残りが一般財源となっています。



中島 慶子 議員

中島 日曜の高齢者・交通弱者の移動手段・市イベントなど社会参加の確保として、交通対策の検討ができないか。

答弁 現時点では経費や運転手不足で難しいですが、地域公共交通として誰も取り残さない対策は大事だと考えています。

分かりやすい案内看板を

厳木多久有料道路について

小川 無料化となった場合、小待インターの利用が増加することが想定されますが、道路標識や施設の案内看板などの設置が必要では。

答弁 仮に多久厳木道路が無料化となり小待インターの交通量が増加する場合は、地元の要望を踏まえながら道路標識の改善について、管理者に対して協議や要望を行っていきま。また市内施設の案内看板の設置については、表示内容や設置場所も含めながら検討していきたいと考えています。

小川 多久インター付近にトイレ付き休憩所は検討できないか。

答弁 多久市としては、休憩所の整備は予定していません。今後の交通動態を注視しながら関係機関との協議や必要に応じて要望などを行っていききたいと考えています。

ごみ収集について

小川 金物ごみ、プラスチックごみの回収日が少ないが改善できないか。

答弁 収集箇所が出されたごみで溢れたり、収集できないという状況は



ないことから収集体制の見直しは考えにくいですが、資源化の推進と利便性の確保を図っていくということは大切でありますので、費用面などを考慮し、よりよい環境になるよう努めていきます。



小川 三郎 議員

「まちづくり」スピード感を持って！

自立する多久市のまちづくりとは

彌富 中島会館・ハロー跡地について市での企画などをやるべきではないか。

答弁 これまで様々な活用案を各種団体と共に検討してきました。しかしながら、土地形状や事業費などの課題によりまして事業化には至っていないのが現状です。利活用については、チャレンジショップとしての利活用など、市内部でも引き続き検討を進めていきたいと思っています。

彌富 いつまでに決定するのか。

答弁 この用地については、長期間未利用地となっているので、早急に検討をしていく必要があると考えています。

彌富 「島根県津和野町」では、買

い物不便地区の解消策として、行政が施設を準備して、スーパーマーケットの運営などを企業に依頼されています。多久市でも検討できないか。

答弁 市の発展に寄与する事業計画となるよう検討していきたいと考えています。



彌富 博幸 議員

彌富 スピード感を持って取り組んでいただきたい。市長の決意は。

答弁 私の公約でも、利活用は一番の核となる部分の一つであり、スピード感を持って対応、必ずそこは進めていきたいと思っています。

超高齢化社会の道路の安全性と管理は

市の道路・橋梁の管理について

田淵 通学路は草が伸び、雨天時には枝が下がり視界が悪くなるが、安全確保はどうなっているのか。

答弁 通学路は市街地が多いことから、歩道のない路側帯での歩行確保のための除草、また横断歩道や信号機の設置などの要望があつています。その件については、各道路管理者や交通管理者がそれぞれ役割分担を行いながら安全確保に努めています。

田淵 橋梁は5年に1回定期点検・管理が行われているが状況は。

答弁 令和4年に2巡目の点検が終了しており、Ⅲ判定（早期措置段階）が12橋あり、11橋は補修を完了し、1橋は架け替えで工事をしています。

田淵 農道は田植期や収穫時などの場合、通行禁止や制限は出来るのか。

答弁 道路交通法の適用を受ける農道であれば、都道府県公安委員会の判断で、一般の用に供さない農道については、農道管理者で行うことは可能です。



田淵 厚 議員

田淵 高齢化社会で、手押し車、電動シニアカー、電動車イス、買い物車エレカーゴなどの利用者が増え、道路管理は重要になりますので、そのことを踏まえて道路管理をお願いします。

子育てし多くなるまち

子育てしたくなるまち

坂口 児童センターあじさいの詳細は。

答弁 子ども子育ての拠点という位置づけで施設内に児童館・子育て支援センター・ファミリーサポートセンター事業・利用者支援事業・発達障害児等療育訓練事業・佐賀県西部発達障害者支援センターの6つの事業があります。

坂口 市内外の利用状況は。

答弁 4月～11月までの利用状況は市内43%（10,716人）市外57%（14,461人）となっています。

坂口 交流人口を増やすため、カフェや居場所を作れないか。

答弁 他の市や他の県の情報を収集し研究していきたい。

坂口 産後ケアに力を入れられている自治体が増える中、多久市の産後ケアは。

答弁 支援が必要な母親に助産師と一緒に訪問するアウトリーチ型の産後ケアを行っています。



坂口 高校生年代の医療費助成も早く現物給付にできないか。

答弁 ひとり親家庭の医療費助成の移行時期である令和8年11月に合わせ、現物給付への移行を検討したいと考えています。

答弁 有効性は認識していますが、多久市の財政を注視しつつ今後検討します。

坂口 最近、インフルエンザが行って学級閉鎖も増えています。子どものインフルエンザ予防接種費用への助成はできないか。



坂口 絹代 議員

農業の現状と市の取り組みは

多久市の農業について

驚崎 多久市における農業の位置づけと描く今後の在り方は。

答弁 農業従事者や担い手の高齢化、後継者不足などで現状は大変厳しいものと認識していますが、米や大豆、麦など、水田作物ばかりではなく、ミカンを中心とした果樹作物、畜産などが市内全域で営まれており、重要な基幹産業の一つと考えています。農業の今後については、国は令和6年に食料・農業・農村基本法を改正し、初動5年間で農業の構造転換を集中的に推し進める方針を決定され、今後様々な施策が出てくると思いますので、国や県の動向を注視していきたいと考えています。市としては、独自の取り組みについても研究しながら、現在営農されている農家において持続的に農業経営ができる環境づくりに努めたいと思っています。

驚崎 後継者不足の対応策として取り上げられた地域おこし協力隊と農業法人参入への取り組み状況は。

答弁 農業部門で1名の採用となり果樹農家の下で研修を受けるようになっていきます。また、農業法人の参

入については、1社から参入の意思決定をいただき、現在、借受け農地の調整など行っていて令和8年度の水稲作付に向け準備をしています。



驚崎 義彦 議員





令和7年度 第15回

多久市議会 議会報告会

11月10日

南多久公民館
西多久公民館

11月11日

東多久公民館
北多久公民館

11月12日

納所交流センター
多久公民館

議会活動（委員会・広報）について、報告を行い参加者と意見交換を行いました。

決算特別委員会

歳入／歳出に対する付帯意見

現地踏査

委員会報告

総務文教委員会

地域公共交通について

- ・チョイソコたくは事前登録が必要なことや、利用者数が従来のふれあいバスと比較して大幅な増加でないことから、更なる周知が必要と提案。

定住政策について

- ・子育て費用を軽減する施策。
- ・進学や就職で転出した若者世代をターゲットとした定住施策。
- ・結婚を促進するための出会いの場の創出をする施策の提言。



産業厚生委員会

農業問題について

- ・8月7日に「多久市農業の持続的発展につながる取り組み」について農業団体と意見交換。
- ・10月9日に市内の米麦の共乾施設とみかん選果場を視察し施設の現状と今後の更新予定を把握。

観光問題について

- ・9月17日に「多久市の観光資源を活かす取り組み」について観光団体と意見交換。

広報活動

子ども議会

- ・市内義務教育学校6年生7人が参加。

出前授業

- ・議員が先生となって議会の仕組みと活動についての授業。
(市内義務教育学校6年生を対象)



参加者のご意見

企業誘致

- ・関西万博でのパビリオンを佐賀に移設するという話があるようなので多久に持ってきてアピールできないか。

学校関係

- ・給食費の無償化をしてほしい。
- ・タブレットの宿題がなくなっている。支援員など担当の先生が少ないのではないか。

地域公共交通

- ・チョイソコたくを日曜日にも利用できるようにしてほしい。
- ・病院から帰る際の予約が取りづらいので改善してほしい。

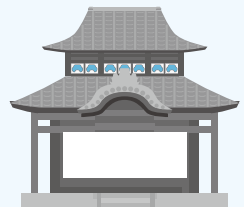


農業関係

- ・農業機械が高価なので補助金の総額を増やしてほしい。
- ・生産者側の声を聞いて施策に繋げてほしい。

観光関係

- ・観光PRが足りない。
- ・論語カルタを全国規模に拡大しては。



～各会場の参加人数～

会 場	人数	会 場	人数
北多久公民館	14	納所交流センター	14
東多久公民館	6	多久公民館	13
西多久公民館	9	南多久公民館	3

合計 59 人

視察レポート 先進地に学ぶ “学びを活かす”議会に!!

令和7年10月28日から30日までの3日間、大阪府岸和田市、兵庫県神戸市、山口県長門市を総務文教委員会で「部活動の今後の在り方」「子どもの学習環境整備・充実の取り組み」をテーマに視察研修を行いました。



部活動の今後の在り方について

多久市では令和7年4月から部活動の地域移行が始まっています。しかしながら保護者の経済的負担や大会の出場要件など、今後の完全地域移行に向けての課題があります。

ポイントはココ

- 政令指定都市で初の完全移行
- 登録クラブが1,200団体以上で選択肢の多さ
- アスリートタイプから運動の機会の確保、趣味の一環までの幅広さ

— 兵庫県神戸市 — **【部活動から社会・地域スポーツへ】**

視察を終えて...

- 活動団体の登録や管理について行政が担うものの、学校現場から部活動を完全に切り離す新たなモデルであり、今後検討のモデルの一つと感じました。

ポイントはココ

- 部活動の教育的意義を継承するために行政が直接運営
- 市営の長門スポーツ・カルチャークラブでの運営
- 送迎にスクールバスを活用
- クラウドファンディングによる保護者負担の軽減
- 指導者に行政職員を活用

— 山口県長門市 — **【ピンチをチャンスと捉えて】**

視察を終えて...

- 市内中学5校で多久市と同規模であり、抱える課題（部活競技や競技人数の少なさなど）共通点がありました。指導者の確保や保護者負担の軽減など参考になると感じました。

子どもの学習環境整備・充実の取り組み

— 大阪府岸和田市 — 【民間事業者の活用】

多久市では全国学力・学習状況調査などにより、学力が全国平均を下回っている現状があり、要因として家庭学習時間不足、基礎学力の定着不足が考えられています。

岸和田市では3年生から学習が難しくなり学力に差が出やすいことから、3年生から6年生を対象にした1回あたり1時間の放課後学習支援を年間で30回、実施されています。

ポイントはココ

- 放課後学習支援への民間事業者の活用
- 学習支援員の安定的な確保
- 支援初回と2月に行うテストでの効果検証の実施
- 46%の児童が全体の偏差値の向上

視察を終えて...

- 多久市と同じ家庭学習時間不足、基礎学力の定着不足が課題と分析されており、事業が成果として表れている点は参考になると感じましたが、多久市では受託できる民間事業者などの確保について工夫が必要と考えます。

あッ!

—多久で見つけた— No.7

まちのひと



社名 おにぎりおにちゃん
住所 北多久町大字小侍45-162
氏名 小崎里美・真帆
営業時間 7時～9時／11時30分～13時30分
16時～20時30分
定休日 土・日・祝日
電話番号 090-2966-4158
コンセプト 子どもからご年配の方まで気軽に立ち寄れるお店

Q.起業したキッカケは

A.以前から自分のお店を持ちたかった。おにぎりが好きで多久におにぎり屋がなかったので福岡より帰ってきて開業しました。

Q.多久の好きな所

A.天山の裾野に広がる田畑・きれいな星空。

Q.多久市に望むこと

A.地域活性化の為に、もっと支援を増やしてほしい。

Q.更なる夢

A.県市町を越えて買いに来ていただけるようなお店として人気を得たいです。

一言メッセージ

おにぎり、おばんざい（おかず）のテイクアウトが基本ですが、お弁当の配達、イベントなどの出店や予約も承ります。



議員たちの横顔

坂口 絹代 議員

Q&A



Q.学生時代の部活動は

A.ソフトボール部・陸上部

Q.行ってみたい場所は

A.ニューヨーク

Q.私のヒーローは

A.煉獄さん（鬼滅の刃）

～自己紹介～

いくつになっても、知らない事や新しい事に挑戦する気持ちを持ち続けたいと思います。そのために、体を大切に心身共に健康でいたいと思います。



田淵 厚 議員

Q&A



Q.学生時代の部活動は

A.空手道部

Q.休日の過ごし方は

A.先祖の農地を守ること

Q.私のヒーローは

A.幕末の越後長岡藩家老 河井継之助

～自己紹介～

まず動く。まず一歩動く。一歩一歩は不安と喜び、その中に時代が見えて来る。まさに少子高齢化の中、今を生きる人々、地域で生きる人々の手助けをする。



UD FONT
by MONSIEUR

見やすく読みやすい
フォントを
採用しています。

環境に優しい
VEGETABLE
INK
植物インク
を使用しています。

